

参考資料

アトピー性皮膚炎患者さんと
一般生活者への実態調査結果

2024年6月4日
日本イーライリリー株式会社

調査概要

調査主体 : 日本イーライリリー株式会社

実査 : 株式会社インテージヘルスケア

調査手法 : インターネット調査

調査地域 : 日本全国

実施期間 : <スクリーニング調査>2024年1月19日~1月22日
<本調査>2024年1月25日~1月29日

監修: 九州大学大学院 医学研究院 皮膚科学分野 教授 中原 剛士 先生

調査対象 : 18~59歳男女(患者さんは最近3か月にアトピー性皮膚炎の治療のために通院した人)

有効回答数 : 745

<内訳>・アトピー性皮膚炎患者さん 436名

(うち生物学的(BIO)製剤またはJAK阻害薬の使用者は80名、非使用者は356名)

・一般生活者 309名

(ディーブ接触者 104名、マイルド接触者 98名、コンタクトなし 107名*)

*接触頻度によって定義:

ディーブ接触者: 下記のいずれかに当てはまる方

- ①アトピー性皮膚炎をもっている方の肌に直接触れることが“たまにある”または“よくある”
- ②アトピー性皮膚炎をもっている方とスキンケアについて話をすることが“よくある”
- ③アトピー性皮膚炎をもっている方がアトピー性皮膚炎によって困っていることを見聞きすることが“よくある”
- ④アトピー性皮膚炎をもっている方の薬を塗るのを見ることがあったり、助けたりすることが“たまにある”または“よくある”

マイルド接触者: ディーブ接触者の定義に当てはまらず、家族や周囲の人にアトピー性皮膚炎をもっている方がいる方

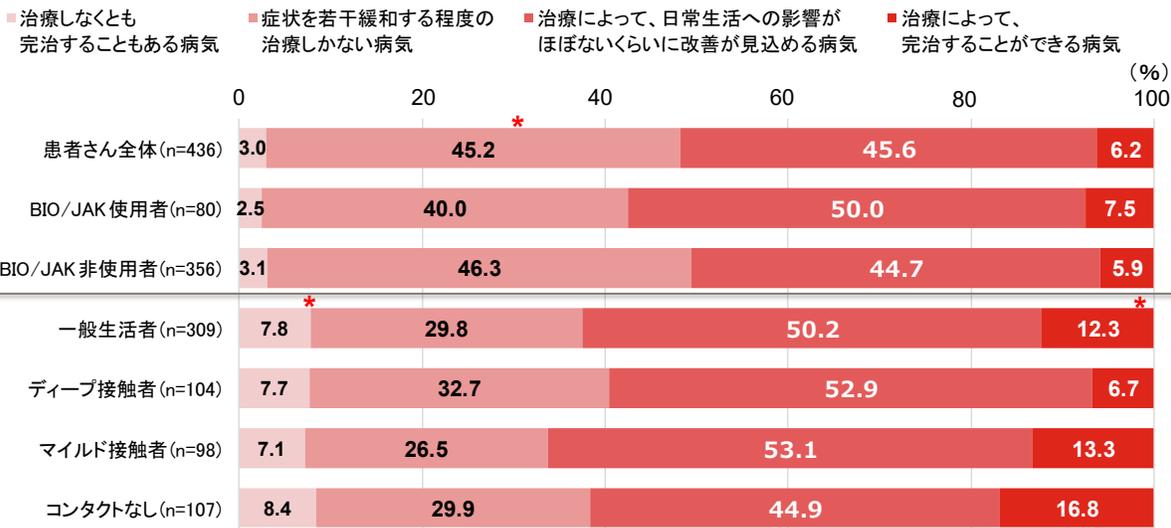
コンタクトなし: 家族や周囲の人にアトピー性皮膚炎をもっている方がいない方

調査結果

疾患の理解状況

Q アトピー性皮膚炎は、どのような病気だとお考えですか。

[ベース: 患者さん, 一般生活者]



(* 患者さん全体と一般生活者全体の比較において有意差あり(有意水準5%))

症状悪化の原因と考えていること

Q アトピー性皮膚炎の悪化の原因となるとと思われるものをすべてお知らせください。

[ベース: 患者さん, 一般生活者]

	70%以上	60%以上	50%以上	ストレス	過労・体調不良	寝不足・生活リズムの崩れ	汗	ホルモンのバランス	肌の乾燥	紫外線	花粉	気候の変化	ハウスダスト(ダニなど)	食べ物	細菌・カビ	ペットの毛や羽	スキンケア用品・化粧品	ヘアケア用品・シャンプーなど	シェービング	衣類など	日用品・洗剤など	わからない
患者さん全体 (n=436)	73.6	58.3	56.4	62.2	33.3	77.1	31.9	44.5	52.3	63.8	38.5	45.9	26.8	27.1	26.4	18.3	31.7	26.1	3.7			
BIO/JAK 使用者 (n=80)	78.8	67.5	57.5	61.3	27.5	78.8	30.0	46.3	52.5	76.3	37.5	55.0	37.5	21.3	17.5	22.5	30.0	23.8	2.5			
BIO/JAK 非使用者 (n=356)	72.5	56.2	56.2	62.4	34.6	76.7	32.3	44.1	52.2	61.0	38.8	43.8	24.4	28.4	28.4	17.4	32.0	26.7	3.9			
一般生活者全体 (n=309)	59.5	51.5	46.6	44.7	36.6	62.8	32.4	40.1	40.5	54.4	40.8	46.3	34.3	26.9	25.2	17.2	33.3	30.7	8.7			
ディープ接触者 (n=104)	61.5	52.9	49.0	51.9	38.5	70.2	33.7	49.0	45.2	55.8	44.2	47.1	37.5	31.7	34.6	18.3	39.4	37.5	3.8			
マイルド接触者 (n=98)	68.4	58.2	52.0	50.0	38.8	67.3	41.8	41.8	37.8	64.3	48.0	50.0	34.7	28.6	25.5	21.4	32.7	26.5	7.1			
コンタクトなし (n=107)	49.5	43.9	39.3	32.7	32.7	51.4	22.4	29.9	38.3	43.9	30.8	42.1	30.8	20.6	15.9	12.1	28.0	28.0	15.0			
GAP 患者さん一般	14pt	7pt	10pt	17pt	-3pt	14pt	0pt	4pt	12pt	9pt	-2pt	0pt	-7pt	0pt	1pt	1pt	-2pt	-5pt	-5pt			

差が10pt以上

ご自身が困っている／悩んでいること

*患者さんについては、「興味がない」と回答した方を除く

Q あなたが困っていたり、悩んだりすることは、どのようなことですか。
以下のうち、あなたが困っている、悩んでいることとして、あてはまるものをすべてお知らせください。

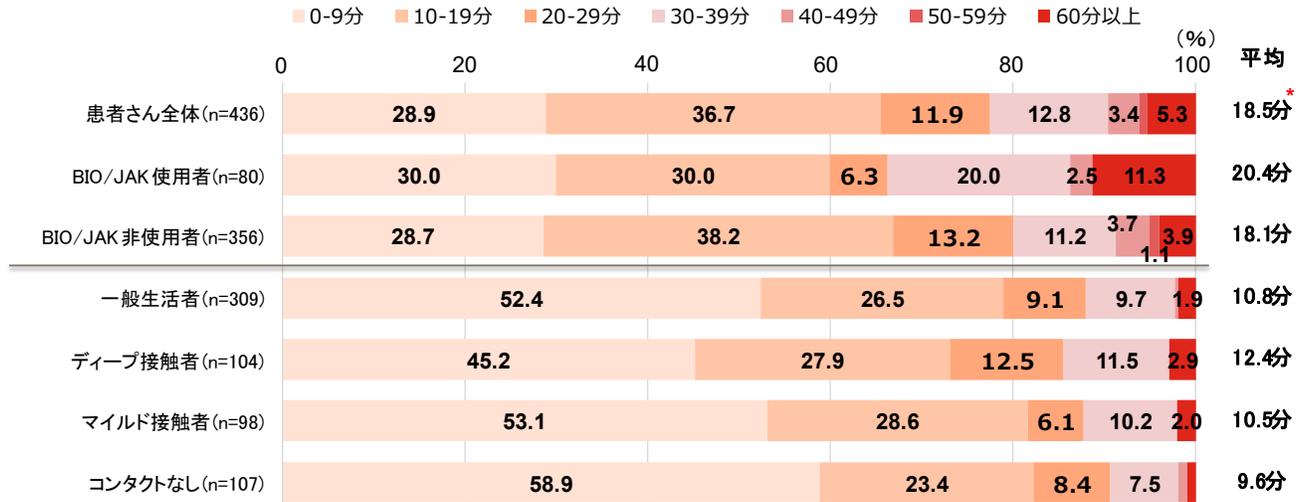
[ベース: 患者さん, 一般生活者]

	30%以上	20%以上	10%以上	自分に自信が持てない	人と接するのをためらう	異性との交流や交際が積極的でない	趣味が楽しめない	人目が気になる	おしゃべりができない、制約されている	日用品の素材に気がつかない	掛かる	保潔に時間が掛かる	かゆくて眠れない日が多い	仕事や勉強の集中力が落ちる	ごまかに着替えないといけない	ベタベタが餌えな	塗り薬がベタベタするのが不快	洗濯機が頻回に廻れる	気分が落ち込む	その他	この中にあてはまるものはない
患者さん全体 (n=426)	24.3	13.8	13.3	5.7	28.4	12.6	19.3	33.5	13.3	30.5	14.4	16.5	3.0	3.7	0.9	29.4	20.0	1.8	15.4		
BIO/JAK 使用者 (n=80)	25.0	20.0	17.5	7.5	37.5	12.5	13.8	35.0	15.0	32.5	21.3	22.5	3.8	3.8	3.8	33.8	21.3	1.3	16.3		
BIO/JAK 非使用者 (n=346)	24.2	12.4	12.4	5.3	26.4	12.6	20.5	33.1	12.9	30.1	12.9	15.2	2.8	3.7	0.3	28.4	19.7	2.0	15.1		
一般生活者全体 (n=309)	21.7	12.6	10.7	5.8	12.6	5.5	3.6	2.9	7.1	6.5	4.2	16.5	1.9	3.2	0.6	8.1	20.4	0.0	41.5		
ディープ接触者 (n=104)	21.2	16.3	13.5	5.8	17.3	4.8	4.8	1.9	6.7	3.8	3.8	15.4	2.9	2.9	1.0	7.7	24.0	0.0	41.3		
マイルド接触者 (n=98)	20.4	11.2	8.2	9.2	12.2	7.1	3.1	5.1	7.1	8.2	5.1	26.5	1.0	7.1	0.0	11.2	20.4	0.0	33.6		
コンタクトなし (n=107)	23.4	10.3	10.3	2.8	8.4	4.7	2.8	1.9	7.5	7.5	3.7	8.4	1.9	0.0	0.9	5.6	16.8	0.0	48.6		
GAP 患者, 一般	3pt	1pt	3pt	0pt	16pt	7pt	16pt	31pt	6pt	24pt	10pt	0pt	1pt	0pt	0pt	21pt	0pt	2pt	-26pt		
差が10pt以上																					

皮膚のケアに費やす時間

Q あなたが毎日、塗り薬を塗ったりスキンケアをしたりするなど、アトピー性皮膚炎の治療に使う時間は何分くらいですか？
Q あなたは毎日、皮膚のケアに1日どれくらいの時間を使っていますか。

[ベース: 患者さん, 一般生活者]

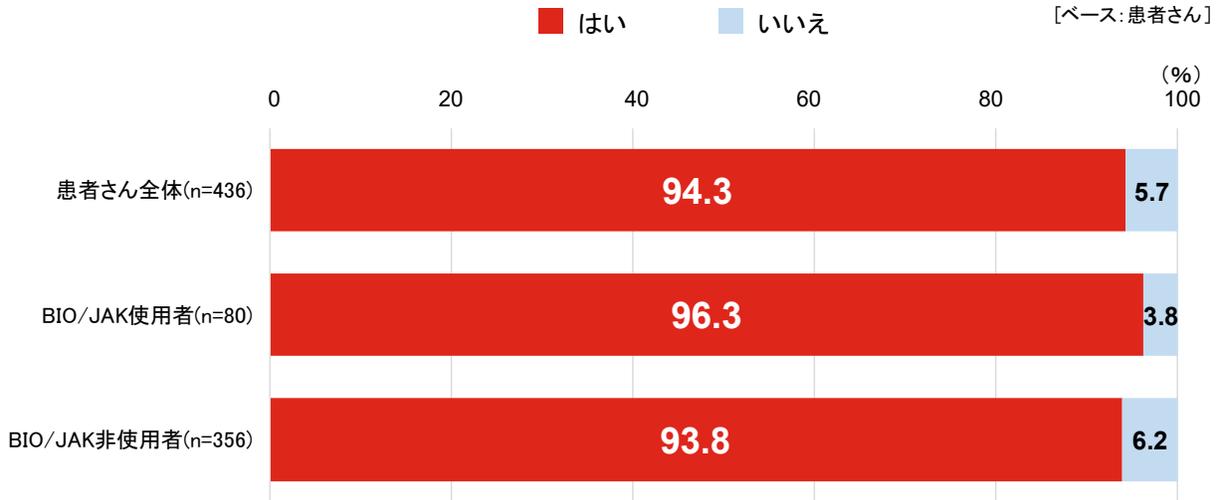


*1%未満非表示

(* 患者さん全体と一般生活者全体の平均時間に有意差あり(有意水準5%)

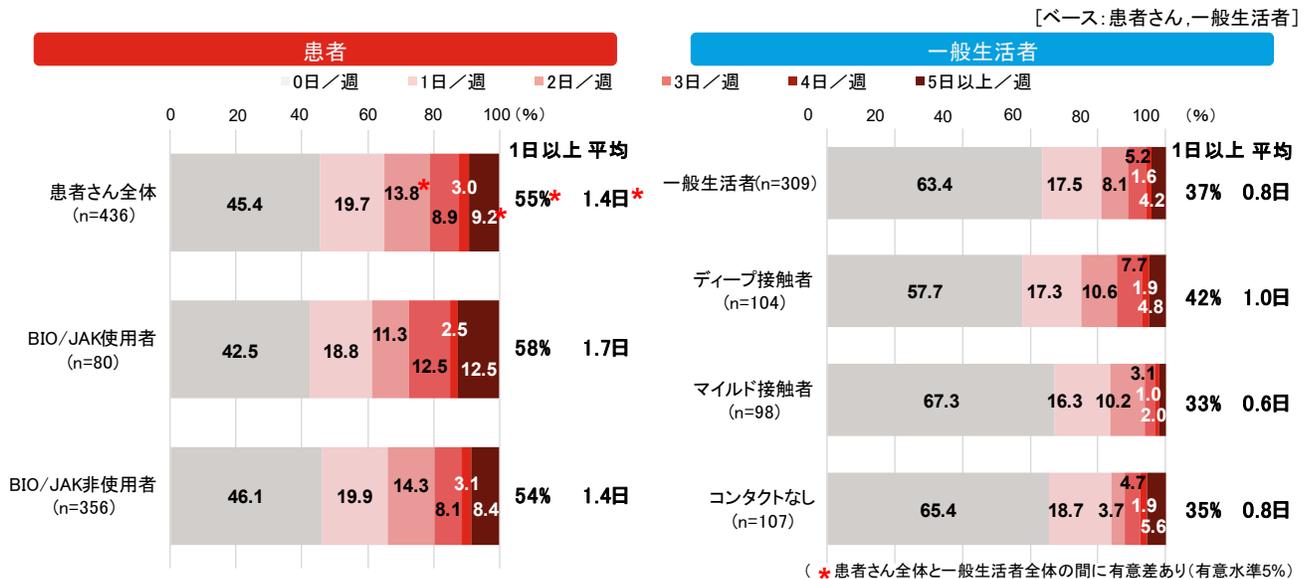
治療に費やす時間が無くなったら良いと思うか

Q あなたは、アトピー性皮膚炎の治療に使う時間がなくなったら良いと思いますか。



皮膚のかゆみによる睡眠への影響度合い

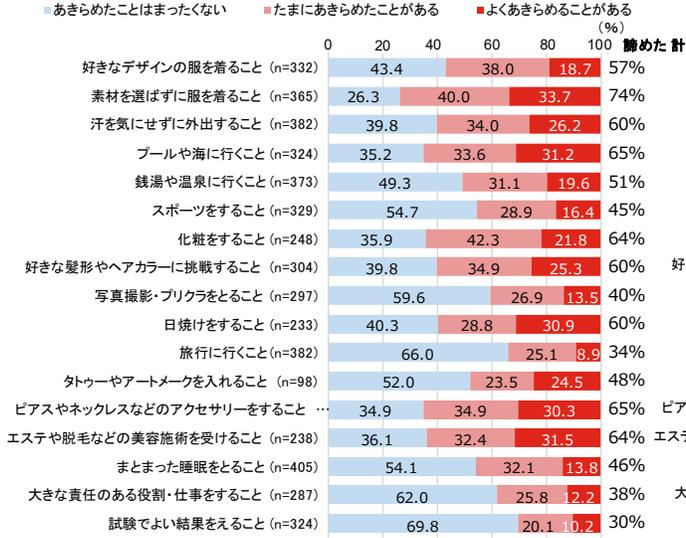
Q あなたが毎日、塗り薬を塗ったりスキンケアをしたりするなど、アトピー性皮膚炎の治療に使う時間は何分くらいですか？
Q あなたは毎日、皮膚のケアに1日どれくらいの時間を使っていますか。



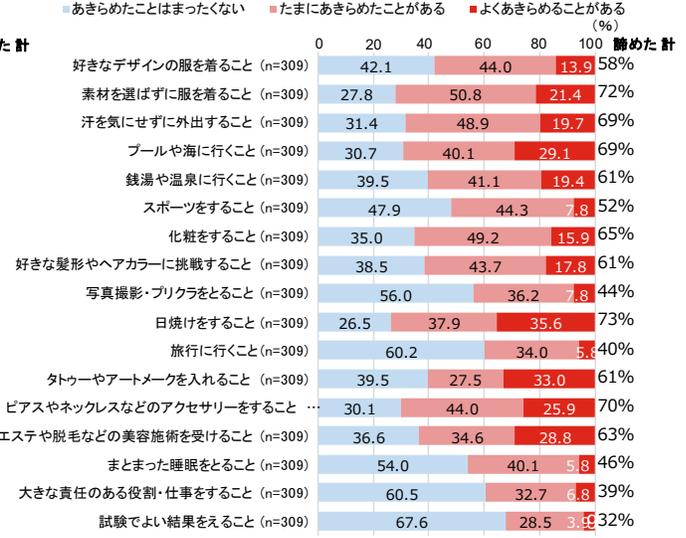
アトピー性皮膚炎が原因であきらめたこと

Q あなたは、アトピー性皮膚炎により以下のことをあきらめたことがありますか？どの程度ご自身にあてはまるかお知らせください。／
あなたは、アトピー性皮膚炎の方が疾患を理由として、以下のことをどの程度あきらめたことがあると思われるかお知らせください。

患者さん *「興味が無い」を除く



一般生活者



アトピー性皮膚炎が原因であきらめたこと: TOP2

*患者さんについては、「興味が無い」と回答した方を除く

Q あなたは、アトピー性皮膚炎により以下のことをあきらめたことがありますか？どの程度ご自身にあてはまるかお知らせください。／
あなたは、アトピー性皮膚炎の方が疾患を理由として、以下のことをどの程度あきらめたことがあると思われるかお知らせください。

[ベース: 患者さん, 一般生活者]

	好きなデザインの服を着ること	素材を選ばずに服を着ること	汗を気にせずに外出すること	プールや海に行くこと	銭湯や温泉に行くこと	スポーツをすること	化粧をすること	好きな髪形やヘアカラーに挑戦すること	写真撮影・プリクラをとること	日焼けをすること	旅行に行くこと	タトゥーやアートメイクを入れること	ピアスやネックレスなどのアクセサリをすること	エステや脱毛などの美容施術を受けること	まとまった睡眠をとること	大きな責任のある役割・仕事をすること	試験でよい結果をえること	あてはまるものはない
患者さん全体 (n=426)	56.6	73.7	60.2	64.8	50.7	45.3	64.1	60.2	40.4	59.7	34.0	48.0	65.1	63.9	45.9	38.0	30.2	-
BIO/JAK使用者 (n=80)	71.9	83.8	63.0	73.8	63.2	55.1	85.7	75.0	54.7	69.0	47.2	61.5	79.4	81.3	63.9	51.0	41.8	-
BIO/JAK非使用者 (n=346)	53.5	71.4	59.5	62.7	47.9	42.7	61.4	57.4	37.3	57.6	31.0	45.9	63.0	61.2	42.0	35.3	27.9	-
一般生活者全体 (n=309)	57.9	72.2	68.6	69.3	60.5	52.1	65.0	61.5	44.0	73.5	39.8	60.5	69.9	63.4	46.0	39.5	32.4	9.1
ディープ接触者 (n=104)	55.8	72.1	70.2	67.3	53.8	51.9	58.7	62.5	43.3	69.2	39.4	61.5	68.3	65.4	50.0	35.6	29.8	9.6
マイルド接触者 (n=98)	59.2	79.6	71.4	74.5	61.2	44.9	74.5	62.2	42.9	77.6	39.8	60.2	74.5	63.3	45.9	35.7	32.7	7.1
コンタクトなし (n=107)	58.9	65.4	64.5	66.4	66.4	58.9	62.6	59.8	45.8	73.8	40.2	59.8	67.3	61.7	42.1	46.7	34.6	10.3
GAP 患者, 一般	-1pt	2pt	-8pt	-4pt	-10pt	-7pt	-1pt	-1pt	-4pt	-14pt	-6pt	-13pt	-5pt	0pt	0pt	-2pt	-2pt	-9pt
差が10pt以上																		

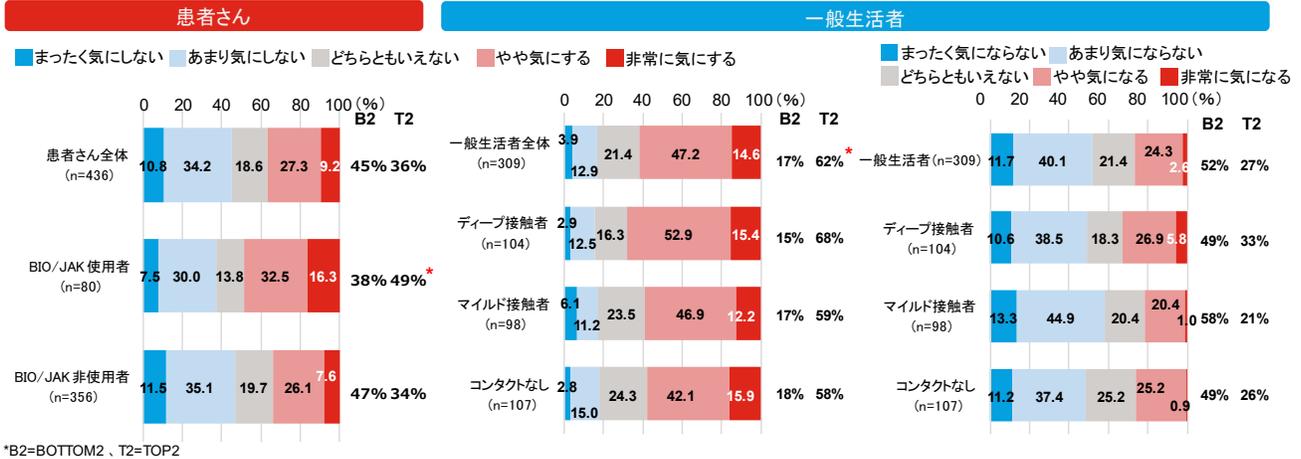
アトピー性皮膚炎であることを気にする度合い

Q あなたは、ご自身がアトピー性皮膚炎であることを周囲の人に知られることについて気にしますか？／アトピー性皮膚炎を持っている方は、アトピー性皮膚炎であることを周囲の人に知られることについて気にしていると思いますか？
Q あなたは、周りの人がアトピー性皮膚炎であるなら気になりますか。

[ベース: 患者さん, 一般生活者]

アトピー性皮膚炎を周囲の人に知られることを気にしているか／気にしていると思うか

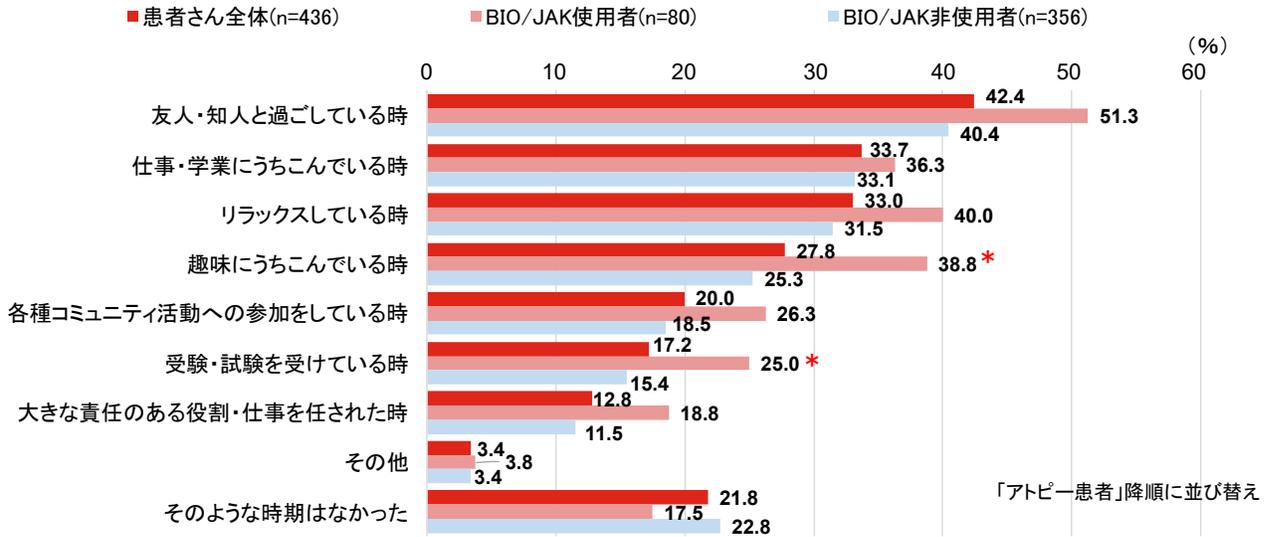
周囲の人がアトピー性皮膚炎なら気になるか



アトピー性皮膚炎でなかったら良かったと思う時期

Q アトピー性皮膚炎がなかったら良かったと思う時期は、どのような時期ですか。

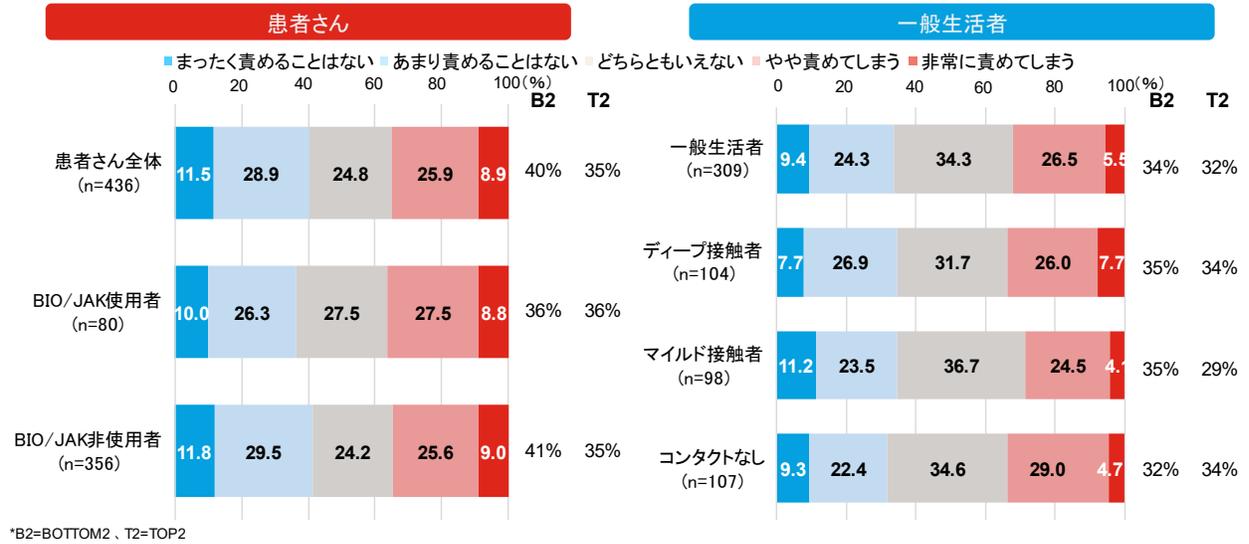
[ベース: 患者さん]



症状が悪化した時に自身を責めるか

Q あなたは、アトピー性皮膚炎が悪化した時に、どの程度自分自身を責めることがありますか？／アトピー性皮膚炎を持っている方の症状が悪化したことを想像してください。症状の悪化について、その方はご自身を責めるといいますか？

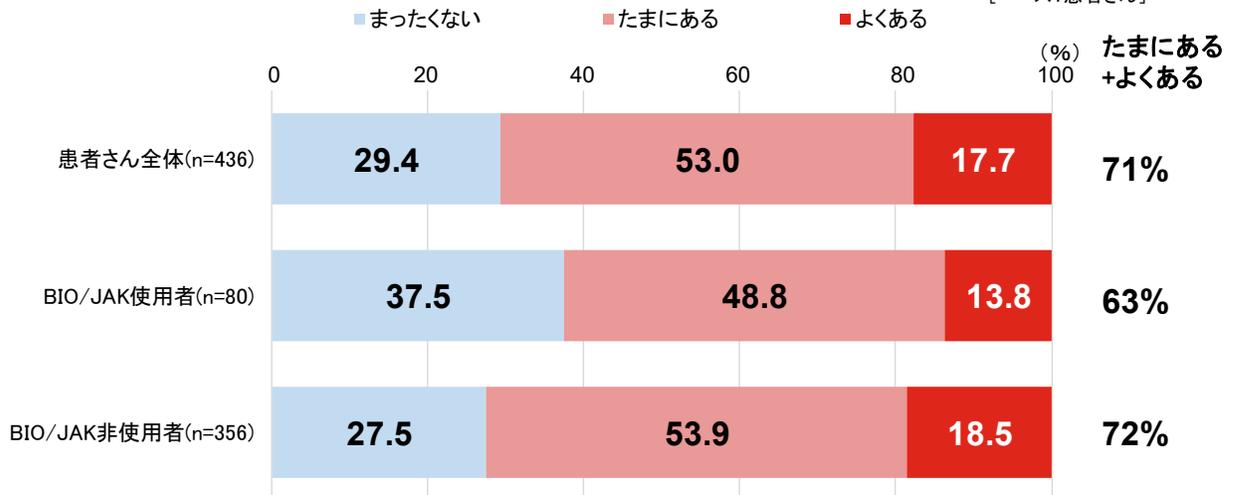
[ベース: 患者さん, 一般生活者]



日常生活の忙しさによる通院を先送り実態

Q あなたは、日常生活の忙しさから、アトピー性皮膚炎の治療のための通院を先送りしたことがありますか。

[ベース: 患者さん]

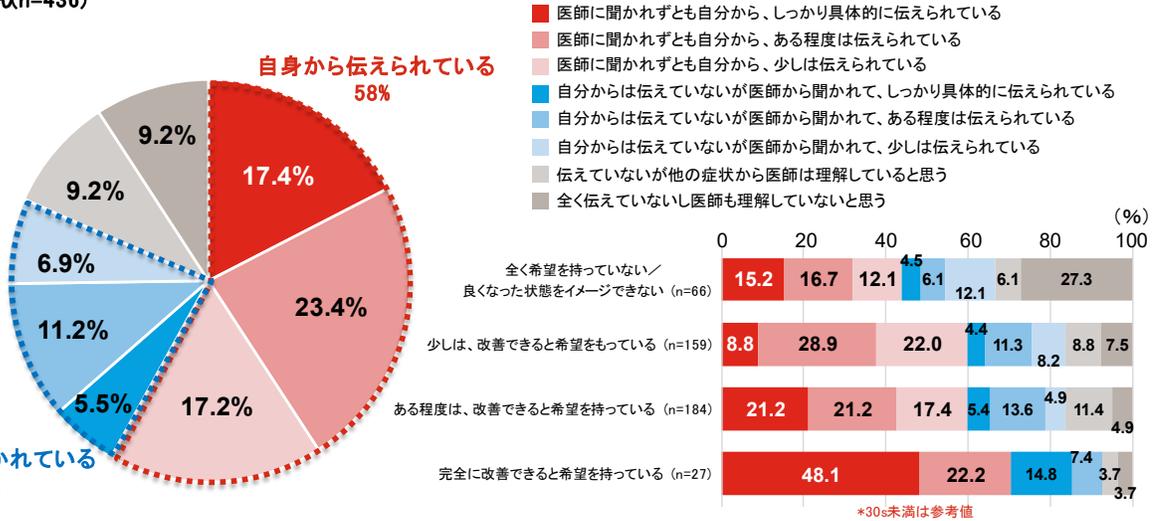


生活上の困りごとを医師に伝えられているか

Q あなたは、ご自身のアトピー性皮膚炎の症状から派生する「生活上の困りごと」について、どの程度医師に伝えられていますか。
 最もあてはまるものをお知らせください。
 Q あなたは、ご自身のアトピー性皮膚炎の症状の改善に希望を持っていますか。

[ベース: 患者さん]

患者さん(n=436)

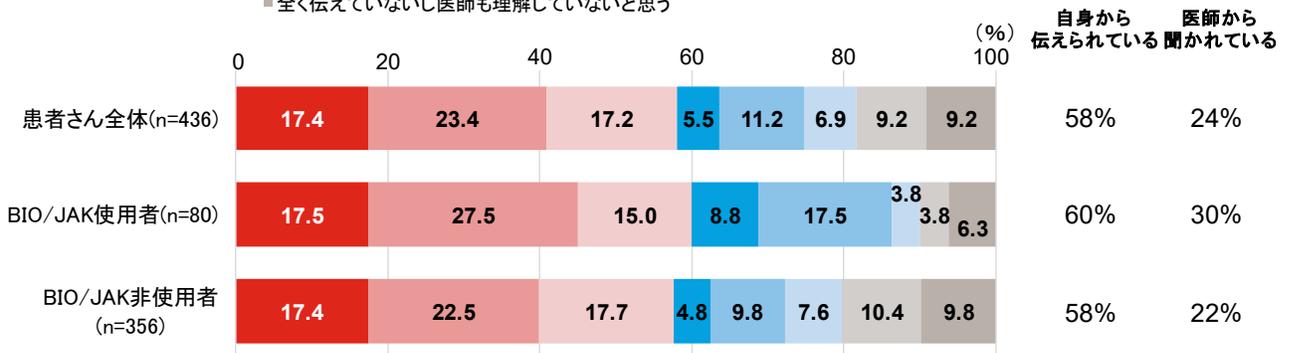


生活上の困りごとを医師に伝えられているか

Q あなたは、ご自身のアトピー性皮膚炎の症状から派生する「生活上の困りごと」について、どの程度医師に伝えられていますか。
 最もあてはまるものをお知らせください。

[ベース: 患者さん]

- 医師に聞かれずとも自分から、しっかり具体的に伝えられている
- 医師に聞かれずとも自分から、ある程度は伝えられている
- 医師に聞かれずとも自分から、少しは伝えられている
- 自分からは伝えていないが医師から聞かれて、しっかり具体的に伝えられている
- 自分からは伝えていないが医師から聞かれて、ある程度は伝えられている
- 自分からは伝えていないが医師から聞かれて、少しは伝えられている
- 伝えていないが他の症状から医師は理解していると思う
- 全く伝えていないし医師も理解していないと思う

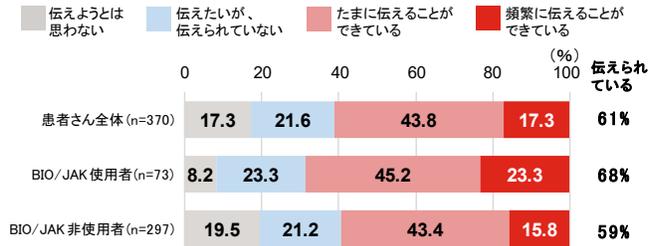


医師に伝えられない理由

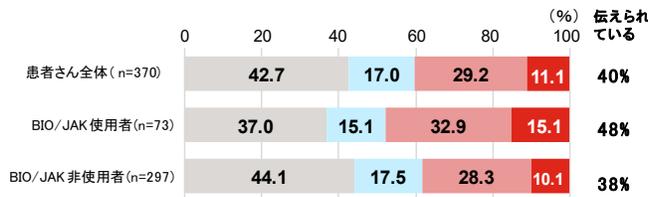
Q あなたは、以下の内容について、どの程度医師に伝えられていますか。この1年の診察のことを想定してください。

[ベース: 改善に希望を持っている患者さん]

ご自身が治療によってどんな状態になりたいのか



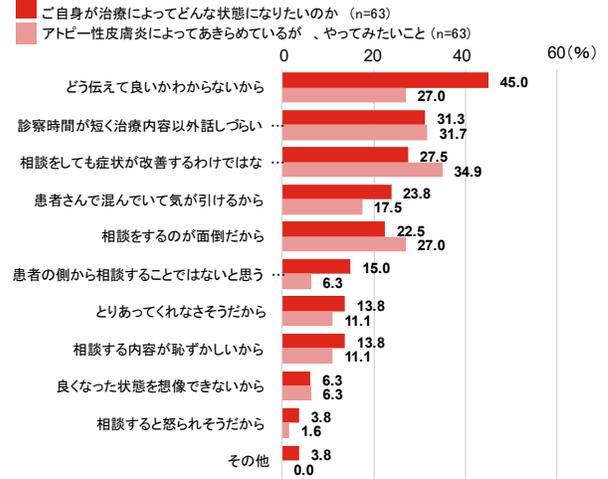
アトピー性皮膚炎によってあきらめているが、やってみたいこと



Q 以下の項目について、医師に「伝えたいが、伝えられていない」とお知らせいただきましたが、その理由をお知らせください。

[ベース: 医師に伝えたいが、伝えられていない方]

医師に伝えられない理由

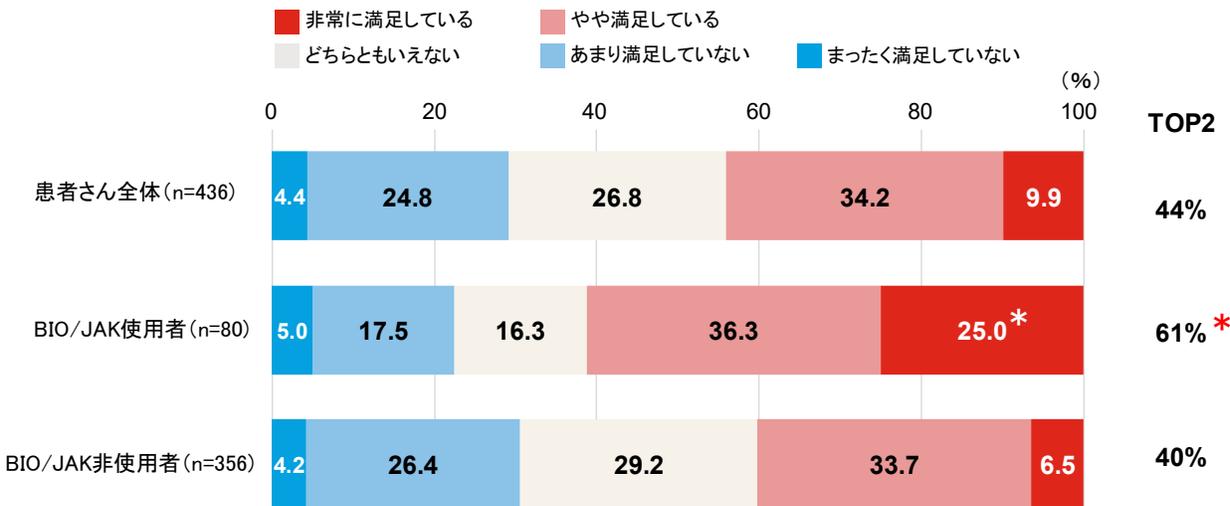


「ご自身が治療によってどんな状態になりたいのか」降順に並び替え

治療満足度

Q あなたは、現在されているアトピー性皮膚炎の治療について、総合的にどの程度満足していますか。

[ベース: 患者さん]

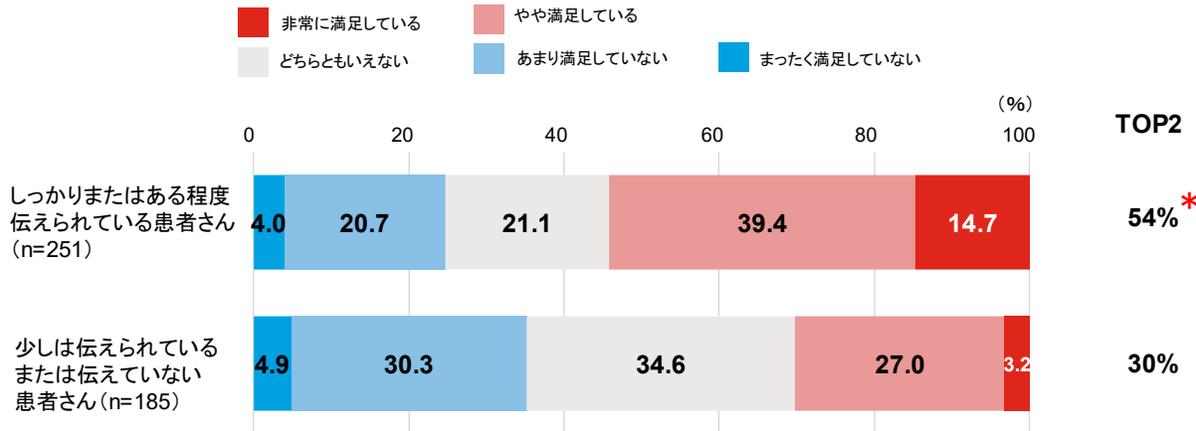


(* BIO/JAK 使用/非使用者との比較において有意差あり(有意水準5%)

治療満足度

Q:あなたは、ご自身のアトピー性皮膚炎の症状から派生する「生活上の困りごと」について、どの程度医師に伝えられていますか？
 Q:あなたは、現在されているアトピー性皮膚炎の治療について、総合的にどの程度満足していますか？

[ベース:患者さん]

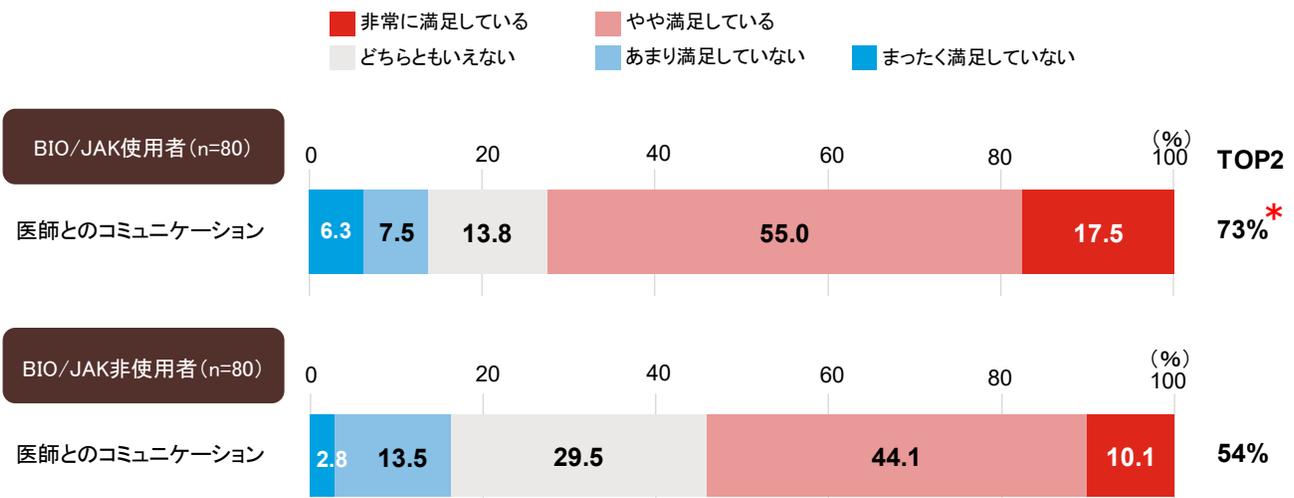


(* 伝えられている割合による満足度の比較において有意差あり(有意水準5%))

項目別満足度

Q あなたは、アトピー性皮膚炎に関する以下の項目について、それぞれの程度満足していますか。

[ベース:患者さん]



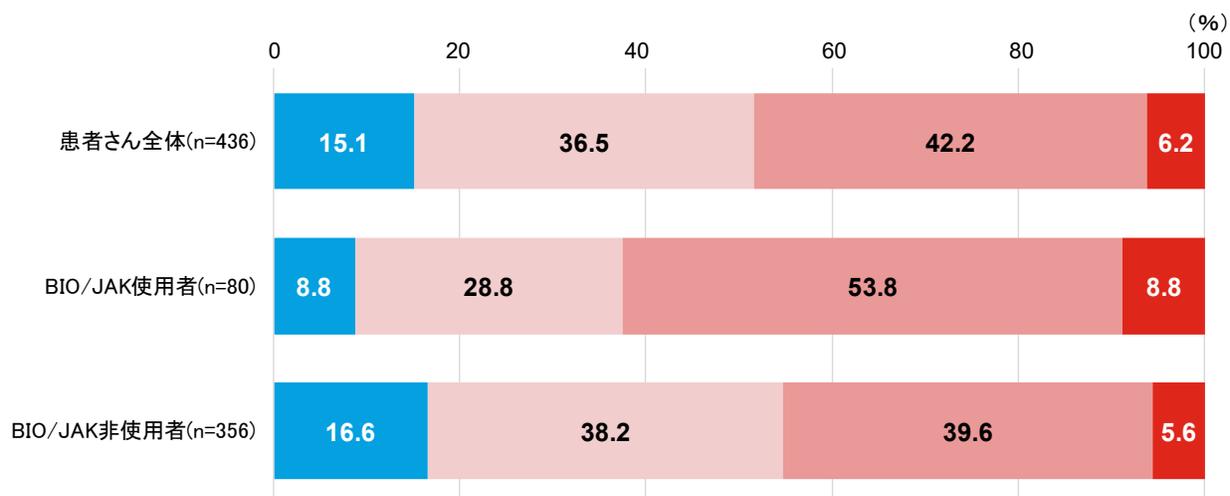
(* BIO/JAK 使用/非使用者との比較において有意差あり(有意水準5%))

症状改善に希望を持っているか

Q あなたは、ご自身のアトピー性皮膚炎の症状の改善に希望を持っていますか。

- 全く希望を持っていない／良くなった状態をイメージできない
- 少しは、改善できると希望をもっている
- ある程度は、改善できると希望を持っている
- 完全に改善できると希望を持っている

[ベース: 患者さん]



アトピー性皮膚炎の対応に費やす時間が減った場合の時間の使い方

Q あなたは、アトピー性皮膚炎のために使う時間が減った場合、その時間がどのようなことに充てられると思いますか。

